

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.34

きらめき市民大学開校

2002(平成14)年

きらめき市民大学は、学ぶことによって豊かな心を育み、市民一人ひとりの個性が輝き、まち全体が彩り豊かにきらめく、そんな人づくりを目指して2002(平成14)年4月に開校しました。健康・福祉学部、環境学部、国際・文化学部、郷土学部の4学部(現在は、くらしと健康学部、国際・文化学部、歴史・郷土学部の3学部)からなる2学年制で、卒業生は社会活動を通してまちの活性化に貢献しています。

2020年2月には、全国市民大学連合から「学習成果が地域に生かされている優良市民大学」として認定されたんだよ。



学園祭、スポーツ大会、修学旅行、課題研究発表会なども行われているんだよ。



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画『漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ』のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。



しがしまつがま
キッズ集合!

おしえて『文化財』

箭弓稲荷神社、国指定重要文化財へ

令和5年11月の文化審議会文化財分科会は、箭弓稲荷神社本殿・幣殿・拝殿を国の重要文化財に指定するよう答申しました。国指定重要文化財とは、文化財保護法で定義されている文化財のうち、国が重要と認め重点的に保護しているものです。国の重要文化財に指定されれば、市内では「木造阿弥陀如来坐像」、「光福寺宝篋印塔」、「大谷瓦窯跡」に次いで4件目65年ぶりの快挙です。

文化財の指定・選定・登録を受けるまで



出典：文化庁HP



「箭弓稲荷神社本殿・幣殿・拝殿」

江戸時代後期から末期の神社としては関東地方有数の規模を持ちます。権現造と呼ばれる建築様式の神社です。外側は素木で、あらゆるところに非常に細かな彫刻が施されています。一方、本殿内部は極彩色が施され、絵画や彫刻もたいへん見事です。この時代の特徴をよく示し、関東を代表する神社建築として価値が高いことから、国指定の答申を受けました。

問 埋蔵文化財センター
TEL 27-03333 FAX 27-03334